

九州大学における産学連携の 取組みについて

平成18年2月20日

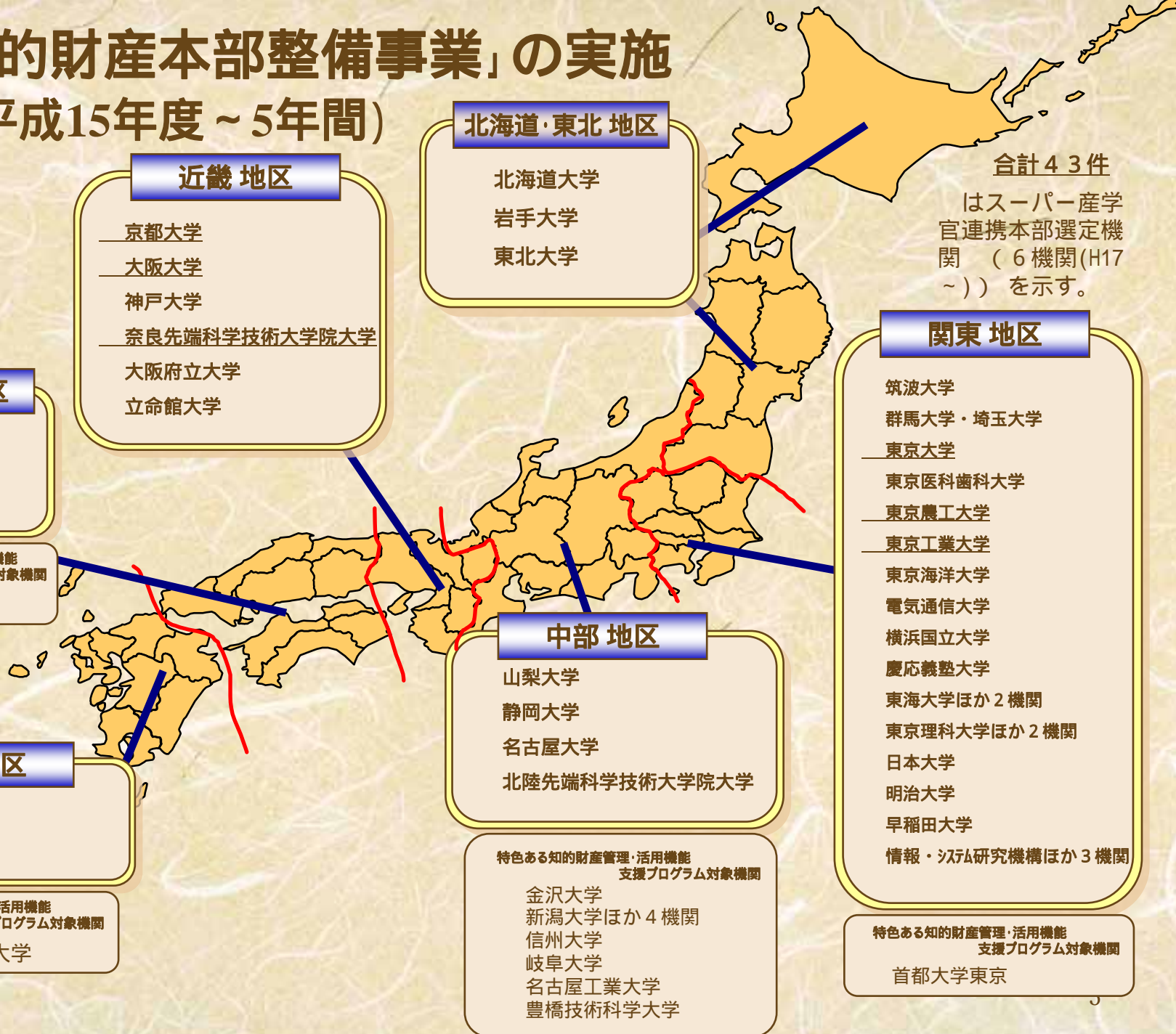
九州大学知的財産本部長/理事・副学長

小寺山 亘

概要

- ◆ 大学知的財産本部整備事業
- ◆ 組織対応型 (包括的)連携研究
- ◆ 国際産学連携
- ◆ 産学連携・発明等の実績
- ◆ 最近の取組み

「大学知的財産本部整備事業」の実施 (平成15年度～5年間)



北海道・東北地区

- 北海道大学
- 岩手大学
- 東北大学

近畿地区

- 京都大学
- 大阪大学
- 神戸大学
- 奈良先端科学技術大学院大学
- 大阪府立大学
- 立命館大学

中国・四国地区

- 広島大学
- 山口大学
- 徳島大学

特色ある知的財産管理・活用機能
支援プログラム対象機関

岡山大学

九州地区

- 九州大学
- 熊本大学

特色ある知的財産管理・活用機能
支援プログラム対象機関

九州工業大学

中部地区

- 山梨大学
- 静岡大学
- 名古屋大学
- 北陸先端科学技術大学院大学

特色ある知的財産管理・活用機能
支援プログラム対象機関

- 金沢大学
- 新潟大学ほか4機関
- 信州大学
- 岐阜大学
- 名古屋工業大学
- 豊橋技術科学大学

関東地区

- 筑波大学
- 群馬大学・埼玉大学
- 東京大学
- 東京医科歯科大学
- 東京農工大学
- 東京工業大学
- 東京海洋大学
- 電気通信大学
- 横浜国立大学
- 慶応義塾大学
- 東海大学ほか2機関
- 東京理科大学ほか2機関
- 日本大学
- 明治大学
- 早稲田大学
- 情報・システム研究機構ほか3機関

特色ある知的財産管理・活用機能
支援プログラム対象機関

首都大学東京

合計43件

はスーパー産学
官連携本部選定機
関(6機関(H17
~))を示す。

九州大学知的財産本部 (I M A Q)

九州大学産学連携推進機構 (機構長: 総長)

知的財産本部

知的財産本部長 (理事/副学長)

知的財産評価会議

企画部門

企画戦略会議
(リーダー会議)

事務部門

デザイン総合部門

起業支援部門

技術移転部門

リエゾン部門

アジアDLO

東京オフィス

株式会社産学連携機構九州 (九大TLO)

知的財産本部各部門の機能

□企画部門

- ◆知的財産本部組織全体の総括
- ◆広報
- ◆国際産学連携
- ◆地域連携
- ◆新規産学連携プロジェクト企画

□リエゾン部門

- ◆技術相談から共同研究等へのコーディネート
- ◆組織対応型(包括的)連携企画・コーディネート

□技術移転部門

- ◆知財教育・啓発
- ◆知的財産の発掘と権利化
- ◆マーケティング・ライセンス
- ◆出願管理・契約管理

□起業支援部門

- ◆起業案件の発掘
- ◆インキュベーション施設入居サポート
- ◆大学発ベンチャー支援者コミュニティの形成

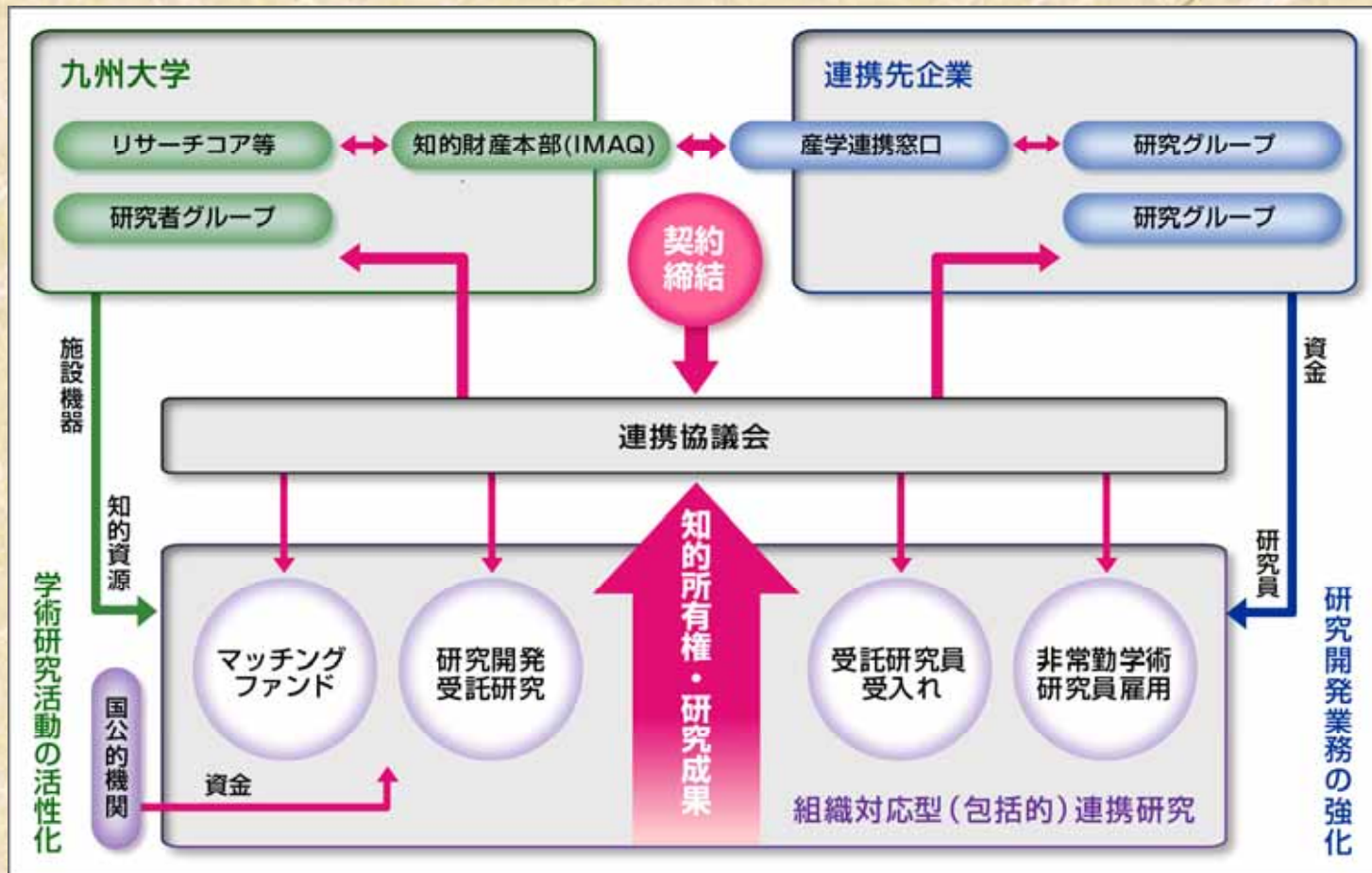
□デザイン総合部門

- ◆アジアDLOにおけるデザイン相談
- ◆デザイン知財(意匠・著作物等)の発掘・管理・移転
- ◆デザイン知財に関する啓発

□事務部門

- ◆知的財産本部に関わる事務全般(予算の管理執行、学内委員会、各種契約事務等)

組織対応型(包括的)連携研究



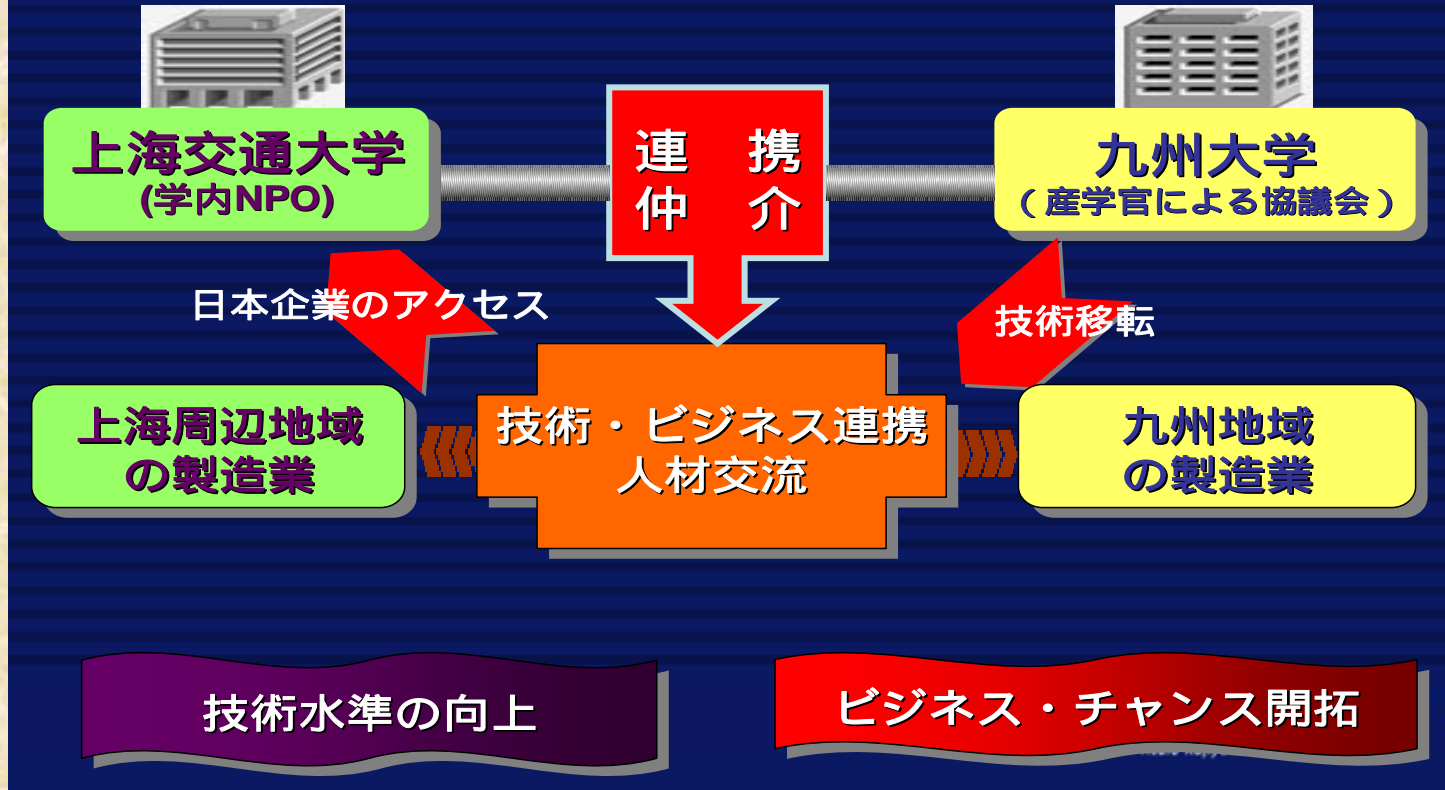
- このプロジェクトは、産と学の“組織間契約”を基本とします。
- 多種ならびに新規的なテーマに対して、全学横断的に組織された研究グループが共同研究に取り組みます。
- プロジェクト運営は、知的財産本部とともに、産・学のメンバーによる「連携協議会」がマネジメントします。

組織対応型連携一覧(平成18年1月24日現在)

1	西部瓦斯株式会社	17	独立行政法人海洋研究開発機構 海洋工学センター
2	大日本インキ化学工業株式会社	18	株式会社同仁化学研究所
3	三菱重工業株式会社技術本部	19	株式会社富士通研究所
4	株式会社大島造船所	20	宗像市
5	日本ゼオン株式会社	21	鉄鋼5社 ・JFEスチール株式会社 ・新日本製鐵株式会社 ・住友金属工業株式会社 ・株式会社神戸製鋼所 ・日新製鋼株式会社
6	株式会社電通九州	22	GFF(地域ゲーム開発産業団体)
7	三井造船株式会社	23	国際協力銀行
8	日本産業デザイン振興会	24	株式会社シュタインバイスジャパン
9	日本電信電話株式会社 西日本電信電話株式会社	25	松下電工株式会社
10	東陶機器株式会社	26	松下電器株式会社グループ
11	日本電子データム株式会社	27	日産化学工業株式会社
12	株式会社オートネットワーク技術研究所	28	福岡市
13	日本政策投資銀行	29	株式会社日立製作所
14	九州電力株式会社総合研究所	30	日本レコードマネジメント株式会社
15	アサヒビール株式会社	31	早稲田大学
16	株式会社東芝セミコンダクター社	32	富士写真フイルム株式会社

国際産学連携

九州/上海国際産学官連携プロジェクト

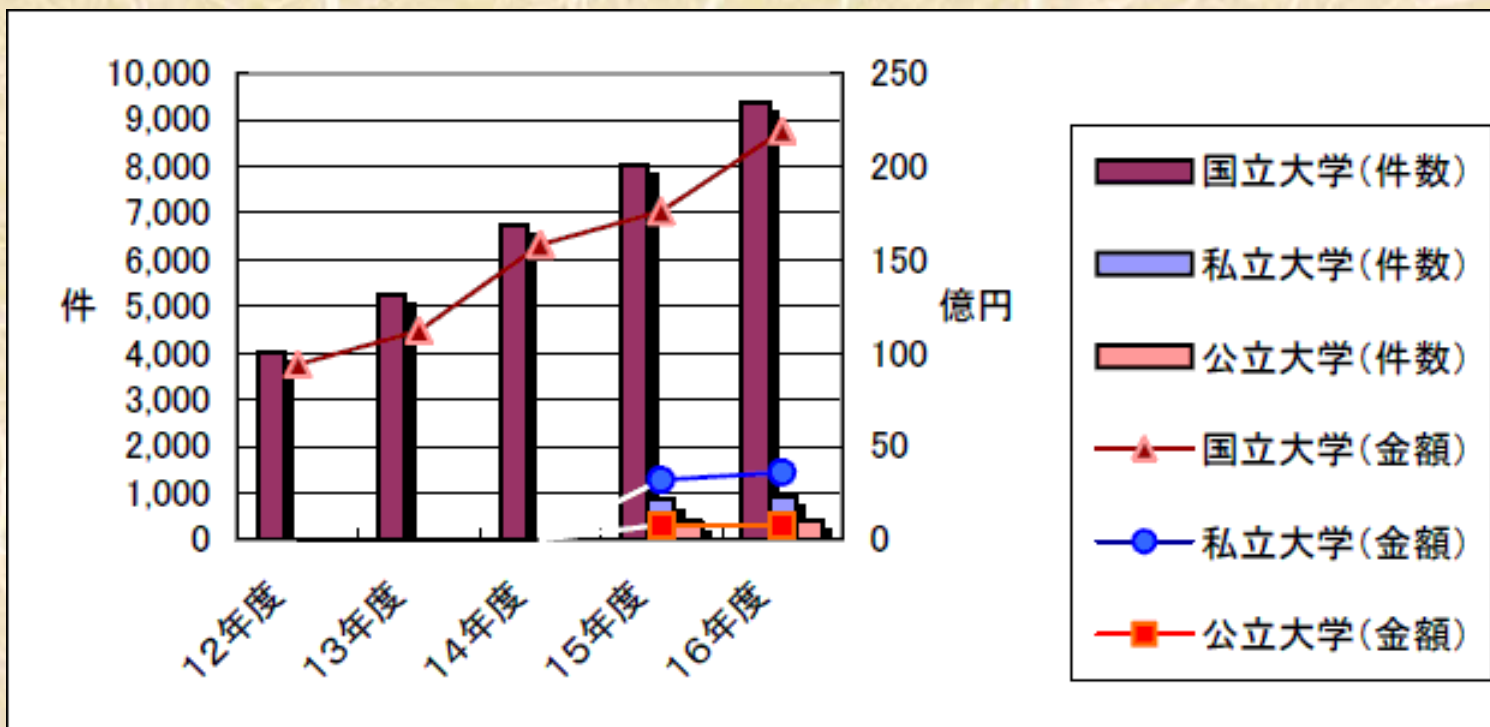


2002年12月、九州大学は、中国屈指の理工系名門大学上海交通大学と連携を合意し、日中間の国際産学連携を進めています。なかでも、日本国内では利用が減少している日本の中堅・中小企業の保有する技術を中国に移転することにより、持てる技術を有効活用して新たなビジネス拡大につなげる事、日中(九州～上海)間のビジネス連携を強化することを重要課題としています。

大学等における産学連携等実施状況について

(平成17年6月22日 文部科学省資料)

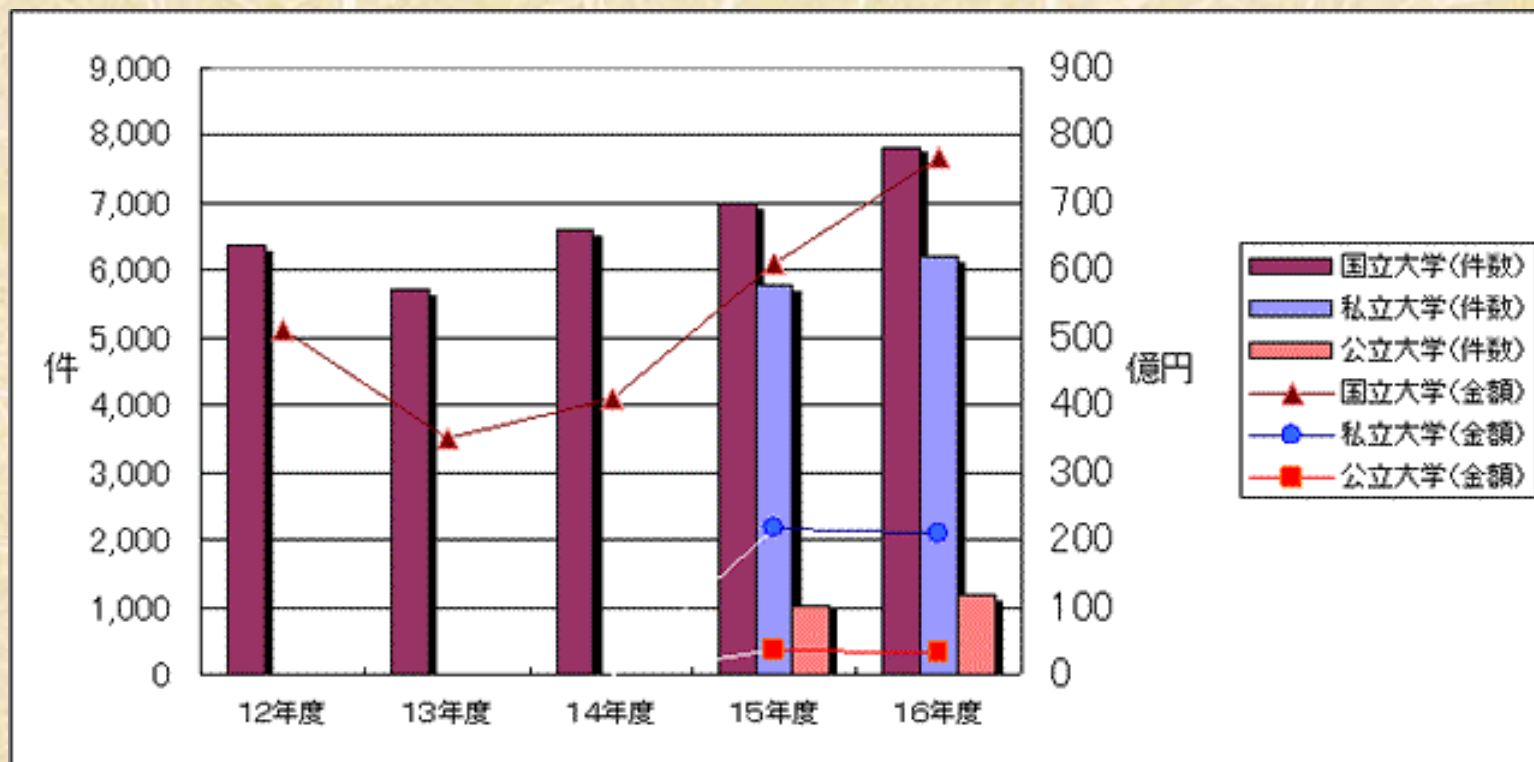
1. 国立大学等の共同研究実施状況の推移



大学等における産学連携等実施状況について

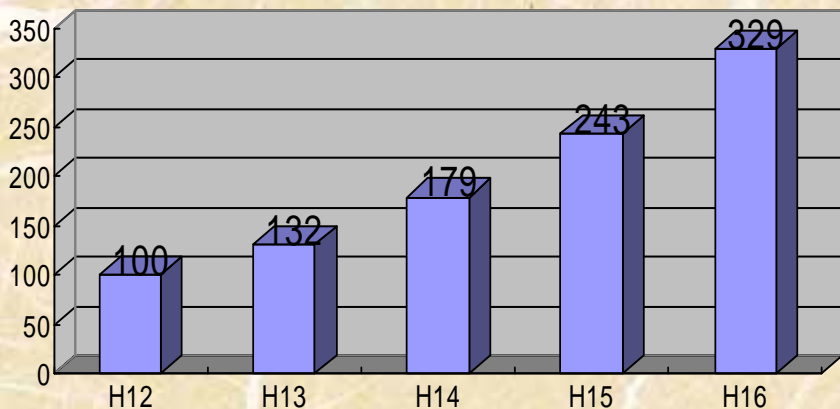
(平成17年6月22日 文部科学省資料)

2. 国立大学等の受託研究実施状況の推移

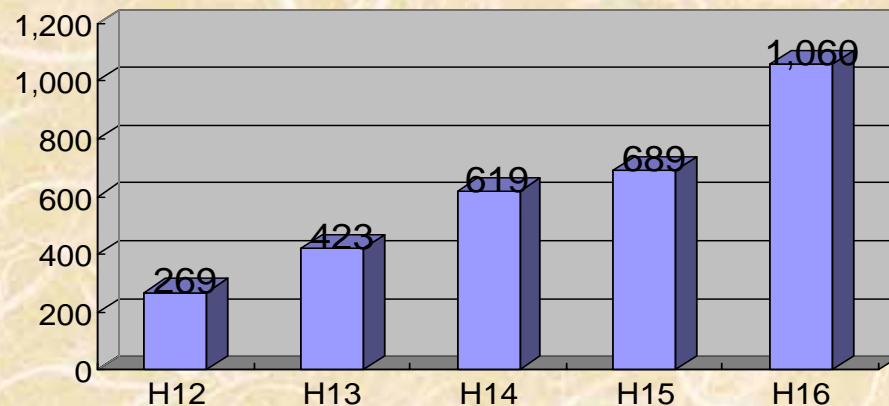


九州大学における共同研究・受託研究の実績

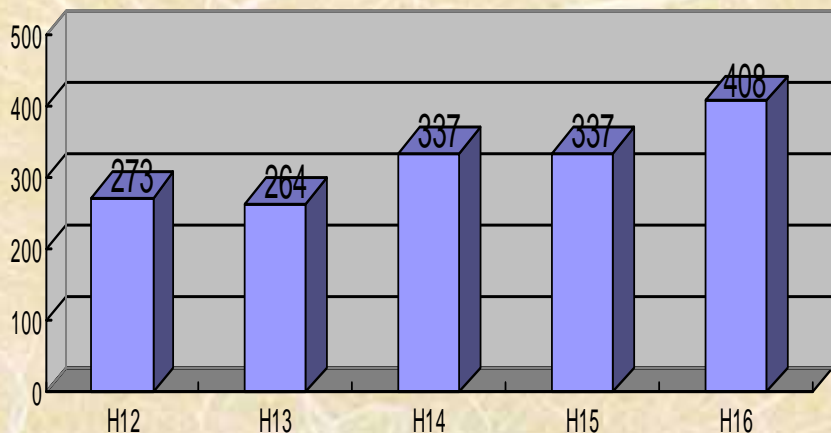
共同研究件数の推移



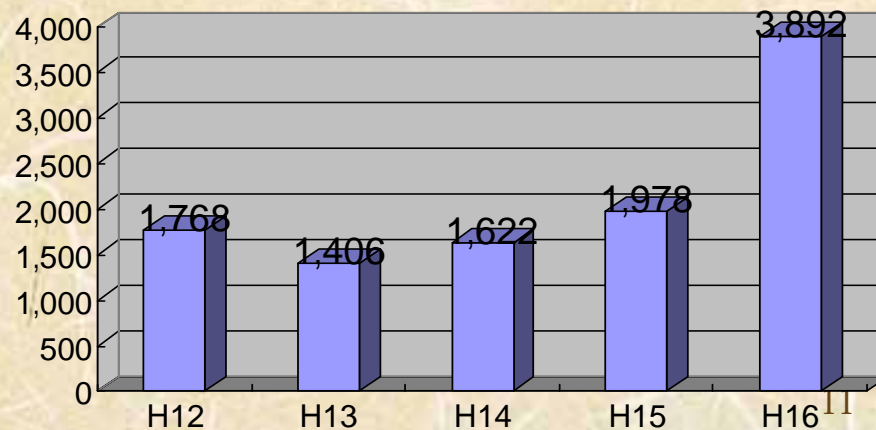
共同研究受入額の推移(単位:百万円)



受託研究件数の推移



受託研究受入額の推移(単位:百万円)



共同研究の個別実績

(平成16年度上位機関/文部科学省資料)

件数別

No	大学等名	件数
1	東京大学	742
2	大阪大学	457
3	東北大学	392
4	京都大学	378
5	九州大学	329
6	東京工業大学	318
7	名古屋大学	269
8	北海道大学	259
9	山口大学	216
9	広島大学	216

研究費別

No	大学等名	研究費(千円)
1	東京大学	3,391,797
2	大阪大学	1,810,734
3	京都大学	1,726,934
4	東北大学	1,674,603
5	東京工業大学	1,085,538
6	九州大学	1,060,090
7	慶應義塾大学	1,036,775
8	早稲田大学	860,993
9	名古屋大学	653,216
10	東京農工大学	603,584

受託研究の個別実績

(平成16年度上位機関/文部科学省資料)

件数別

No	大学等名	件数
1	東京大学	853
2	京都大学	607
3	早稲田大学	558
4	大阪大学	438
5	東北大学	428
6	九州大学	408
7	慶應義塾大学	373
8	北海道大学	370
9	大阪市立大学	336
10	名古屋大学	276

研究費別

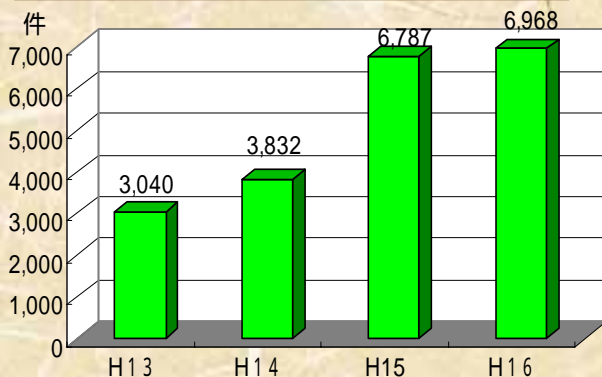
No	大学等名	研究費(千円)
1	東京大学	17,759,037
2	京都大学	8,140,973
3	大阪大学	7,784,699
4	早稲田大学	4,409,328
5	東北大学	4,220,836
6	九州大学	3,892,169
7	慶應義塾大学	3,815,332
8	北海道大学	3,491,434
9	東京工業大学	2,990,887
10	名古屋大学	2,106,502

大学における発明等の実績

(文部科学省資料)

発明の審議件数

国立大学等の発明件数の推移
(平成13年度から約2.3倍増加)

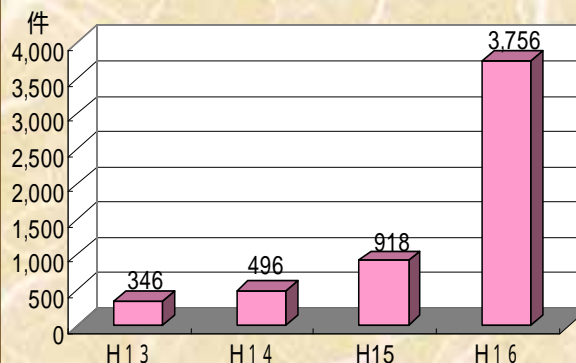


平成16年度における大学等の発明件数

	件数
総数	8,833
国立大学等	6,968
私立大学等	1,590
公立大学等	275

特許出願件数

国立大学等の国内特許出願件数の推移
(平成13年度から約10.9倍増加)



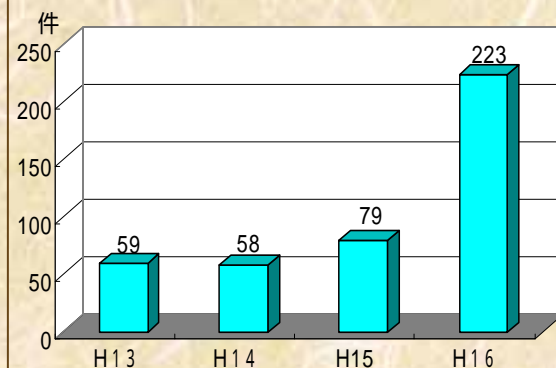
平成16年度における大学等の出願件数

	国内・外国	国内出願	外国出願
総数	5,994	5,085	909
国立大学等	4,152	3,756	396
私立大学等	1,720	1,214	506
公立大学等	122	115	7

外国出願において複数の国に出願した場合は、出願した国全てを数えている。

実施件数

国立大学等の実施件数の推移
(平成13年度から約2.0倍増加)



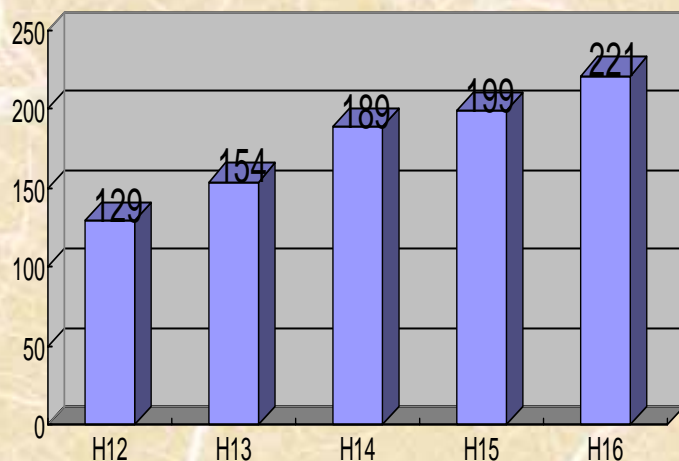
平成16年度における大学等の実施件数

	実施件数
総数	477
国立大学等	223
私立大学等	247
公立大学等	7

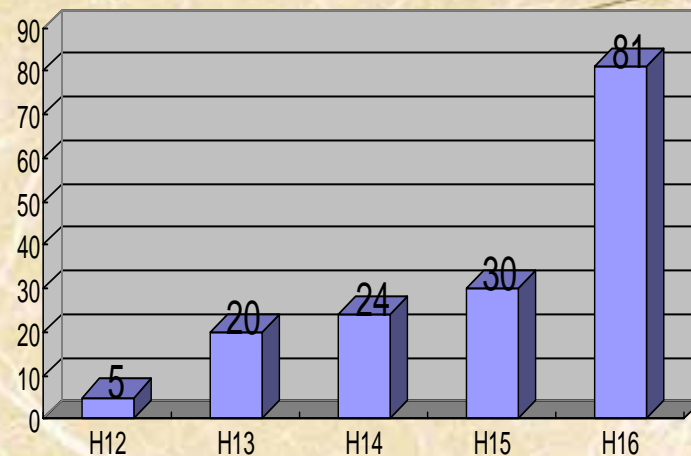
個人帰属のものは含まない。

九州大学における発明等の実績

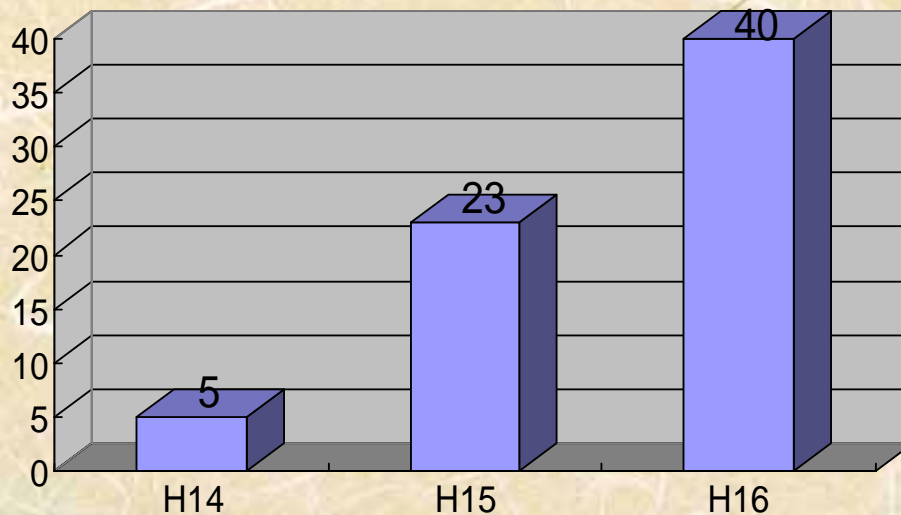
発明届け出件数の推移



特許出願件数の推移



知的財産活用件数の推移



全国の大学発ベンチャー創出数のランキング

(16年度進捗状況/経済産業省資料)

大学発ベンチャー創出大学ベスト10

No	大学等名	企業数
1	東京大学	63
2	早稲田大学	60
3	大阪大学	54
4	京都大学	51
5	東北大学	39
6	筑波大学	37
7	九州工業大学	34
8	慶應義塾大学	33
9	九州大学	32
10	北海道大学	31

平成16年度(単年度)

No	大学等名	企業数
1	筑波大学	8
2	九州大学	6
3	広島大学	5
3	九州工業大学	5
5	北海道大学	4
6	神戸大学	3
6	高知工科大学	3
6	鳥取環境大学	3
6	大阪大学	3
6	早稲田大学	3

企業が選ぶ産学連携がし易い大学ランキング

(2005 / 6 / 9 経済産業省資料)

No	大学等名
1	立命館大学
2	東京農工大学
3	徳島大学
4	京都大学
5	九州工業大学
6	九州大学
7	産業技術総合研究所
8	大阪大学
9	広島大学
10	筑波大学

九州大学で実施中の 国土交通省関連研究テーマ例

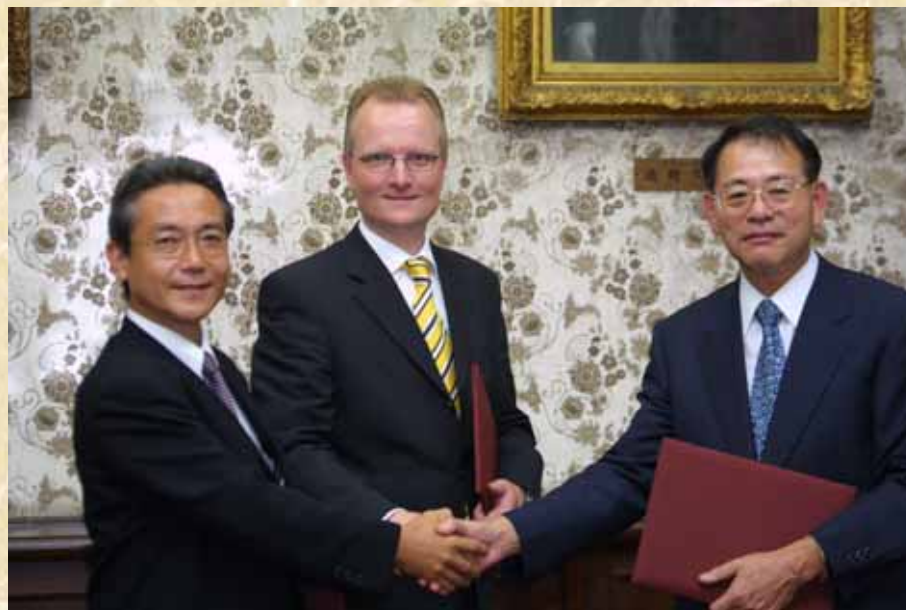
研究テーマ	部局	代表者
内航船の労働効率向上のための港内操船・係船支援に資する研究(係船支援システムにかかる係船制御アルゴリズムの開発)	応力	中村昌彦助教授
瀬戸内海海域における常時波浪推算手法検討調査	工学	橋本典明教授
浚渫土砂を利用した高強度構造体の開発研究調査	工学	善功企教授
新たな埋没防止工法に関する研究調査	工学	小松利光教授
浮体と長大弾性管の総合制御システムの研究開発	応力	小寺山亘教授
防災のための高信頼性ガスセンサの開発	工学	石原達巳教授
分子認識による超高感度火災検知センサの開発	シス情	都甲潔教授

* その他実施中の国土交通省関連研究29件 (青字は競争的資金)

最近の取組み

独シュタインバイス財団との連携

IMAQは多様な企業ニーズへの対応を実現するために、ドイツの技術マネジメント機関である株式会社シュタインバイスジャパンと平成17年7月組織対応型連携契約を締結しました。九州大学 - シュタインバイスジャパントランスファーセンター (KSTC) を設立し、これまで対応できなかった地域の中堅・中小企業ニーズに対応できるような新たな体制を整えました。今後、KSTCでは、企業の技術開発・マーケティング・人材育成面など幅広い支援業務を行っていきます。



最近の取組み

大学発ベンチャー支援者コミュニティ 形成事業を実施

IMAQでは、平成17年度経済産業省広域的新事業支援ネットワーク拠点重点強化事業【大学発ベンチャー型】(大学発ベンチャー支援者ネットワーク)を実施しています。IMAQが活動拠点となって、推進組織である「九州半導体イノベーション協議会」や「ふくおかアイスト」等支援機関、「ベンチャー支援NPO(日本MITエンタープライズ・フォーラム)」と連携し、福岡地区の大学発ベンチャー数社を支援対象(拠点構成企業)として本事業を推進しています。

▶ 主な事業内容

大学発ベンチャー支援者コミュニティ基盤整備事業
ビジネスプラン・新技術等評価事業
アジアラウンドテーブル事業
経営人材・支援者人材育成事業

最近の取組み

中国上海での省エネルギー事業の推進

IMAQは、中国屈指の上海交通大学と九州大学との日中間のビジネス連携の強化を目的とした国際産学連携を基盤として、JETRO「先導的貿易投資環境整備実証事業」に九州電力(株)、西日本技術開発(株)と共同提案し、深刻な電力不足に悩む上海市を対象に、省エネルギー化推進のためのシステム導入実証のプロジェクトに取り組んでいます。



平17.10.21 第1回上海セミナー



平17.12.6 第2回上海セミナー

最近の取組み

アジアDLO (Asia Design Licensing Office) の設置

アジアDLOは九州大学知的財産本部デザイン総合部門の地域連携オフィスとして平成17年8月福岡市西鉄大橋駅前の九州大学USI(ユーザーサイエンス機構)サテライトに設置しました。

▶ 主な事業内容

デザイン知財についての相談
デザインについての相談
教育・セミナーの開催
発表・展示

